

12 月 18 日：VN 指数は連敗 (VN-Index -0.95%)

- VN 指数は売り越しが目立ったことから、取引開始後にたちまち下落した。
- セクター別では特に、銀行、テクノロジー、小売などが下落となった。その結果、午前中は前日終値の水準を下回って引けた。
- 後場には買い手が現れたものの、その勢いは微小であった。その後、売り手は指数上昇分をすべて打ち消し、さらに下押しした。
- 売り圧力は各セクターで優勢となり、大引けはマイナスとなった。
- 112 銘柄が上昇、338 銘柄が下落、87 銘柄は変わらずだった。
- 流動性は 7.5%減の 14.7 兆ドンとなった。

VN30 指数はさらに下落 (VN-30 -1.16%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 3 銘柄、下落が 25 銘柄、変わらずが 2 銘柄だった。
- 最も上昇した銘柄は VJC (+1.94%) だった。
- 一方、HDB (-3.16%)、STB (-2.95%)、MWG (-2.82%) は相場を圧迫した。

セクター・個別株の動き

- DIG (+0.99%) は、投資開発に関連する費用を支払うための BIDV での融資政策の承認を発表した。総融資限度額は最大 2 兆ドンとなる。この融資の支払いは 5 年以内に決済される予定である。
- TNG (+1.53%) は 12 月前半で 2023 年通年の収益目標を達成したと報道。また、年末には売上高が 7 兆ドン超となることを予想した。しかし、マクロ経済の不確実性により、利益目標の達成は困難だと考える。

- 外国人投資家は 7715 億ドンの売り越しを記録した。買い越し銘柄は控えめだった一方、FUEVFNND (-1.42%) と VNM (-1.62%) が最も売られ、それぞれ 2000 億ドンと 920 億ドンを超えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。